

豊田小学校だより

令和3年2月3日

校長 大瀧 剛

一年間のまとめの時期となりました。

2月に入りました。2月は1年の中でも短い月ですから、あっという間に逃げてしまうとも言われま
す。今年は2月3日が、春の季節の始まりとされる「立春」です。昔の暦では、この頃が1年の始まり
であるとされていました。江戸時代からは、毎年立春の前日を「節分」というようになったそうです。
長い冬の後にくる春の穏やかな季節は、昔から変わらない大きな喜びであり、その前の「節分」は
春を迎えるために、昔からある大切な行事だったのですね。

さて、今年度も残すところあと2ヶ月となりました。いつもの年とは違う“新しい生活”が日常とな
り、子どもたちは3密を避けながら、毎日を一生懸命過ごしてきました。この残りの2カ月は、いよいよ
一年間のまとめと新年度への準備を確かなものにする大切な時期です。特に6年生は、卒業に
向けて6年間の集大成の時期でもあります。悔いの残らないよう、一日一日を大切にして、豊田小
学校での思い出を積み重ねてほしいと思います。

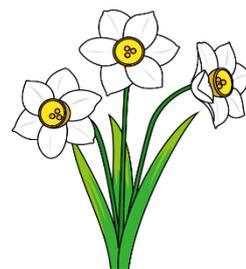
お願いと今後のお知らせです

感染拡大防止について

これまでもお願いさせていただいてきましたが、学校内での感染症の
拡大を防止するため、今後も以下の①～④のような場合には、いったん
子どもさんの登校を控え、学校にご連絡をお願いします。

子どもさんや同居のご家族が、

- ①新型コロナウイルスに感染したことが判明した場合
- ②濃厚接触者となった場合
- ③PCR検査を受けることになった場合
- ④発熱等のかぜ症状があり、受診・相談センターに相談した場合



卒業式（3月18日（木））について

今年度もコロナ禍での卒業式となりそうです。感染症対策として、検温、手指消毒、マスク
の着用をお願いします。また、卒業生の保護者の方のご出席は一家族二名までとさせていただきます
（ご来賓の参列はありません）。座席の間隔も前後左右2m空けて設営しようと思います。

このような状況ですが、6年生の子どもたちの節目である卒業式を全校でお祝いしたいと考
え、以下のように計画をしています。まず、5年生は式場に参列、そして1～4年生は教室に
入ります。式場にipadを設置し、ライブ中継のように1～4年教室につなぎます。このよう
にして、全校児童で卒業生を見守るとともに、お別れの歌も同時に歌いたいと思います。式終
了後は、1～5年生で卒業生の見送りの計画をしています。時間的には1時間ほどの式になるか
と思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

今後の行事等について

三重県独自の緊急警戒宣言は、2月7日まで発令されています。この間、学校では子どもた
ちの体験的な学びの一環として、校外学習や社会見学を予定していましたが、すべて校内での
活動に置き換えて実施しています。今後の状況にもよりますが、7日以降の校外学習等も中止
せざるを得ない状況になってくるかもしれません。

同様に、全校がそろそろ行事も難しくなりました。例えば、先日の不審者対応訓練は、松阪警
察署の方の講話とし、それを各学年の教室にipadから配信して行いました。児童会主催のな
わとび集会は、全校を2つに分け、時間をずらすなどして実施する予定です。保護者のみなさ
まに学校に来ていただく機会も、とても少なくなりました。感染症対策を行いながら、どのよ
うに計画すれば実施することができるか、試行錯誤する毎日となっていますが、今後の松阪市
や三重県の状況を注視しながら、子どもたちのよりよい学校生活を考えていきたいと思いま
す。今後とも、保護者のみなさまのご理解・ご協力をお願いいたします。